

事業を通じたCSRで創造する社会

私たちの社会にはさまざまな課題が存在します。
TDKは、事業を通じて社会課題を解決していきたいと考えています。

《 CSRを通じて創造する社会 》

人々のQOL[※]向上

人材の育成

地球環境との共生

- ・走行しながら給電できる交通システムの実現
- ・再生可能エネルギーの利用と拡大
- ・エコカー・ハイブリッド車等の普及
- ・温度差発電システムの実現

- ・高度なロボットの実現
- ・自分の身につけて利用できるウェアラブルコンピュータの実現

※ Quality Of Lifeの略。生活の質。

- ・デジタルデバイドの解消
- ・データセンターの普及

あらゆる世代が 安心・安全に 暮らせる社会

- ・安全・安心・快適なカーライフの実現
- ・いつでも自分の健康状態が分かるウェアラブル機器の実現



《 CSR観点での重要な活動項目 》

技術による
世界への貢献

人材の育成

サプライチェーンにおける
社会・環境配慮

地球環境との
共生

TDK 5つのコアテクノロジー

素材技術／プロセス技術／評価・シミュレーション技術／生産技術／デバイス＆モジュール技術

《 TDKが注力している市場 》

ICT

自動車

産業機器
・
エネルギー

《 私たちを取り巻く社会課題 》

情報格差

モバイルブロードバンド利用率(2014年)

先進国 **84%** 世界平均 **32%** 途上国 **21%** ※1

障がい者人口

世界で心身に障がいを抱えている人(2011年)

約 **10億人** 世界人口の **15%** ※2

世界の高齢化

世界の60歳以上の人口
(2050年)

20億人 ※3

気候変動

気温上昇
(2100年)

最大 **4.8℃** ※4

エネルギー消費量の増加

世界の一次エネルギー消費
(2040年)

193億トン ※5

交通事故

世界の交通事故死亡者
(2010年)

124万人 ※6

参考：(※1)「ミレニアム開発目標レポート2014」より (※2)国連広報センター (WHO/世界銀行報告) (※3)国連人口基金「21世紀の高齢化：祝福すべき成果と直面する課題」(2012)
(※4)IPCC第5次評価報告書(2013) (※5)(財)日本エネルギー経済研究所予測(2014) (※6)WHO「Global Health Observatory (GHO) data Road Safety」